

## 健康・福祉



### 介護給付費通知を発送します

この通知に関連する手続きはありませんが、利用していない介護サービスなどが記載されている場合や、不明な点がありましたら左記へお問い合わせください。

- 対象期間 4月～6月
- 発送時期 12月上旬
- 高齢者幸福課 本3階  
TEL 0287(23)8678

### 大田原市高齢者福祉計画・介護保険事業計画(案)パブリックコメント募集

市では、令和6年度からはじまる「大田原市高齢者福祉計画・介護保険事業計画あんしんプラン(第9期計画)」の策定を進めています。この計画案に対する意見を募集します。

- 閲覧場所 ▼市HP▼  
本庁舎3階高齢者幸福課 ▼湯津上支所 ▼黒羽支所

●意見を提出できる方 次のいずれかに該当する方

- ▼市内在住、在勤、在学中の方
- ▼市内に事務所または事業所を有する個人および法人

他の団体▼市に納税義務のある方▼本計画事業に利害関係のある方

### 提出方法 12月6日(火)～26日(火)に所定の用紙へ住所氏名、連絡先を明記のうえ、直接または郵便(12月26日(火)消印有効)、FAX、メールで提出

※電話受付は行いません。  
●意見の取り扱い 提出されたご意見は、内容を検討し、これに対する市の考え方を後日公表します。個々の意見に対して個別回答は行いません。募集の趣旨に直接関係のない意見については、取り扱いません。

- 問申高齢者幸福課 本3階  
TEL 0287(23)8865
- FAX 0287(23)4521
- Eメール kaigo@city.ontawara.tochigi.jp

12月3日～12月9日は「障害者週間」です

「障害者週間」は、障害者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障害者が社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的としています。

市では、「ヘルプマーク」「ヘルプカード」の配布などの啓発活動を行っています。また、障害のある本人や障害のある子を持つ保護者などで組織する「大田原市地域自立支援協議会当事者部会」では月1回フリースペースを開催し交流の場を提供しています。市民の皆さまに障害について知ってもらい、差別や偏見が少なくなることを願って活動しています。当事者部会では随時委員やフリースペース参加者を募集していますので、興味のある方は左記へお問い合わせください。

活動を行っています。また、障害のある本人や障害のある子を持つ保護者などで組織する「大田原市地域自立支援協議会当事者部会」では月1回フリースペースを開催し交流の場を提供しています。市民の皆さまに障害について知ってもらい、差別や偏見が少なくなることを願って活動しています。当事者部会では随時委員やフリースペース参加者を募集していますので、興味のある方は左記へお問い合わせください。

- 問福祉課 本3階  
TEL 0287(23)8954

### 視覚障害がある方へ

本市では、広報おたわら・議会だより・社協だよりを音声化したCDを郵送する「デイジー化事業」を行っています。また、CDを聞くために必要なポータブルレコーダーを、日常生活用具費給付事業で、視覚障害2級以上の方に給付しています。(原則自己負担1割)

その他、市で配布している福祉ガイドのうち、補装具、日常生活用具など、視覚障害者対象の給付品目をまとめた一覧を窓口で配布しています。

ご希望の方は、左記へお問い合わせください。

- 問福祉課 本3階  
TEL 0287(23)8921



### 傾聴ボランティア養成講座参加者の募集

傾聴とは、相手の話だけだけでなく、相手の心まで受け止めるものです。近年では、老若男女問わずあらゆる場面で役に立つ理念・技能として注目されています。あなたも傾聴を学んでみませんか。

- 日時 令和6年1月9日(火)、12日(金)、16日(火)午後1時30分～3時30分

- 場所 市役所本庁舎3階301会議室

●内容 ▼傾聴の技術習得▼傾聴ボランティアへの参加

●対象者 市内在住または市内勤務の方で3回全日程に出席できる方

## 農機具買います! // リユース業界最大の// ゲオグループが運営! //

売りたい農機具はありませんか? どこよりも高く買取り致します。

お見積り、出張査定は無料です。(通話料も無料)  
お気軽にご相談ください! 9:00~17:30

0800-200-6901

幅広い車種に対応!  
買い替え資金や倉庫整理に!



農機具買取 プレジャー  
Pleasure

●店舗では中古農機具の販売もしております

農機具 プレジャー 検索

プレジャーはゲオグループです。  
古物商許可番号 滋賀県公安委員会許可 第60105H230001号

栃木店 栃木県さくら市鷺宿2919-3

**本** 本庁舎

**湯** 湯津上庁舎

**黒** 黒羽庁舎

**体** 県立県北体育館

### 栃木県医療安全講習会の開催

- **定員** 30名(先着順)
- **講師** 黒川 貢氏(栃木県傾聴ボランティア連絡協議会会長)
- **費用** 無料
- **申込方法** 令和6年1月5日(金)までに左記へ電話で申し込み
- **問申健康政策課** **本3階**  
TEL 0287(23)8704

- **日時** 12月20日(水)午後1時30分〜3時30分
- **場所** 栃木県庁東館4階講堂
- **講師** 鈴木 信行氏(患医ねつと代表)
- **定員** 会場60名、Web90名
- **費用** 無料
- **内容** 医者・病院・薬局失敗しない選び方・考え方、病気で「健康」に生きるために
- **申込方法** 12月19日(火)までに左記へ電話で申し込み
- **問申栃木県医療政策課**  
TEL 028(623)3085

### 大田原市自殺対策計画(案)パブリックコメント募集

- 「いのちを支える大田原市自殺対策計画」の策定に向けて広く市民の皆さまから意見を募集します。
- **意見募集期間** 12月4日(月)〜

25日(月)

### ●意見を出せる方

- ① 市内在住、在勤または在学中の方
- ② 市内に事務所や事業所を有する方
- ③ 市に納税義務のある方
- ④ 本計画案に利害関係のある方

### ●提出方法

- 郵送、FAX、メール、窓口のいずれかで提出
- ※詳細は市HPをご覧ください。

### ●問申健康政策課

**本3階**  
〒324-8641  
大田原市本町1-4-1  
TEL 0287(23)8704  
FAX 0287(23)7632  
✉ kenkou@city.ohawara.tochigi.jp

### ゲートキーパー養成講座参加者募集

- 自殺対策研修の一環として、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて必要な支援につなげるための「ゲートキーパー養成講座」を実施します。
- **日時** 令和6年1月19日(金)午後1時30分〜3時30分
- **場所** 市役所本庁舎3階301会議室
- **講師** 大橋 房子氏(とちぎいのちの電話事務局長)

## 年金・国保



### 産前産後期間に係る国民年金保険料免除制度のご案内

国民年金第1号被保険者が出産をした際に、出産前後の一定期間の国民年金保険料が免除される制度です。

### ●対象者

国民年金第1号被保険者で出産日が平成31年2月1日以降の方(届出に期限はありません)

### ●内容

出産予定日または出産日が属する月の前月から4か月の国民年金保険料を免除 ※多胎妊娠の場合は、出産予定日または出産日が属する月の3か月前から6か月の国民年金保険料が免除されます。 ※産前産後免除を受けると、認められた期間は保険料を納付したものと老齢基礎年金の受給額に反映されます。 ※申請書は出産予定日の6か月

● **定員** 30名(先着順)

### ●対象者

市内在住または市内勤務の方

### ●費用

無料

### ●申込方法

令和6年1月18日(木)までに左記へ電話で申し込み  
問申健康政策課 **本3階**  
TEL 0287(23)8704

前から提出可能です。

### ●持ち物

▼母子健康手帳など、出産予定日がわかるもの  
▼免許証などの身分証明書  
印鑑

### ●問申

大田原年金事務所  
TEL 0287(22)6311  
(音声案内2↓2)  
問申国保年金課 **本3階**  
TEL 0287(23)8857

### 国民年金保険料は納付期限までに納めましょう

令和5年4月分から令和6年3月分までの保険料は、月額1万6520円で、納付期限は翌月末です。

また、会社を退職した時は年金の切り替え手続きが必要で、20歳以上60歳未満の方が会社を退職され、農業者、自営業者、学生、フリーター、無職などになった場合には、国民年金第1号被保険者(または、第3号被保険者)への切替え手続きが必要です。

### ●問

大田原年金事務所  
TEL 0287(22)6311  
(音声案内2↓2)  
問国保年金課 **本3階**  
TEL 0287(23)8857

令和5年2月1日オープン 長い人生楽しく・安心・安全に過ごしませんか？ 私達が力になります

見学  
随時受付

グラウンドゴルフ場に  
家庭菜園

最新カラオケも  
無料で楽しめます♪



☎ 0287-62-2321

サービス付き高齢者向け住宅

あじさい

栃木県那須塩原市東原163-29  
問合せ 担当：吉成・酒井

